

Rotary



国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ  
多治見西ロータリークラブ

# Weekly Report

ウィークリー・レポート

2017~2018 年度 第 52 期会長テーマ

『継続するための変化と多様性』

例会日 毎週 木曜日  
例会場 産業文化センター  
事務局 多治見市新町 2-23-4F  
T E L 0572-25-5100  
F A X 0572-25-5101  
Email n-rc@joy.ocn.ne.jp  
H P http://tajiminishi.jimdo.com  
会 長 加藤 真左子  
幹 事 山田 正史



ロータリー：  
変化をもたらす



## 第 2477 例会 2017 年 9 月 14 日

9 月は基本的教育と識字率向上月間  
ロータリーの友月間

### 本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング 我らの生業  
四つのテスト

会長挨拶  
出席・スマイル報告  
委員会報告  
幹事報告

移動例会打ち合わせ



点 鐘

### 9 月のお祝い例会

9 月 21 日 (木) オースタット国際ホテル  
昼食 11:30~ 点鐘 12:30

### 着信書類

- ・直前ガバナー事務所閉鎖のお知らせ。
- ・米山ハイライト
- ・インターアクト韓国派遣学生報告書
- ・陶技学園 学園祭の案内

### 他クラブ例会変更のお知らせ

多治見 RC → 9 月 14 日(木)18:00  
移動例会 虎溪用水公園

中津川センターRC → 9 月 21 日(木)

中津川 RC との合同例会  
パルティールプラス 点鐘 18:30

### 第 4 回 IM 実行委員会

日時 9 月 21 日 (木) お祝い例会終了後  
場所 オースタット国際ホテル 1 階ロビー  
議題 プログラムについて 他

### 第 52 期諮問委員会について

日時 10 月 5 日 (木) 午後 6 時  
場所 「魚 関」  
諮問委員 伊藤正雄 佐藤 正 各務和宏  
伊藤義弘 山田正史 関谷泰久 中島竹壽

## 理事会報告

- ① 会長挨拶
- ② 幹事より9月例会行事説明
- ③ 移動例会について



10月19日、国際陶磁器フェスティバルに合わせて移動例会をセラミックパークで開催します。昼食は一つ星ですが、一流シェフの料理が楽しめます。その後フェスティバルの見学となります。詳しくは後日会員へFAXします。

- ④ 親睦家族旅行について

11月9日木曜 京都へバスで行きます。今回の親睦旅行は食事がメインになり食事後は集合時間まで各自自由行動となります。家族、会員も10,000円の会費をお願いします。

- ⑤ 協賛金

多治見市社会福祉協議会賛助会費 承認

- ⑥ その他

51期より細則を変更する話をしている。細則改定委員会を6名決めて、本日例会後に1回目の会合が開かれます。11月頃をめどに内容を決め、会員に発表していきます。最終的には会員の総意で改定作業を行います。

## 先週の記録

### ●出席報告

会員数 37名 免除者 3名 出席義務者 34名

出席者	欠席者	出席率
28名	7名	82.35%

### ●スマイル報告

投函者 23名 金額 28,000円

首期のガバナー補佐訪問を終えました。

ガバナー公式訪問は中津川地区を残します。12日です。皆さんに色々お世話をかけております。

佐藤八郎

9月16日移動例会へのご協力よろしくお願ひします。この件で山田様の卓話よろしくお願ひします。

山田正史

山田さん、卓話宜しくお願ひします。伊藤正雄  
良い事がありました。

今井義郎

ご無沙汰しています。

篠田博文

## 先週の卓話

多治見市社会福祉協議会福祉課長 山田久也様

### 「福祉協議会の役割と一人親家庭への支援」

少子・高齢化の進展、家庭機能の変化、低経済成長への移行など社会福祉を取り巻く環境の変化により、市民の福祉に対する需要も増大、多様化して



います。このような状況の中にあつて、高齢者等の介護予防、福祉サービスの利用者の支援・権利擁護、ボランティア活動の推進、地域福祉活動計画の策定などの課題

に対処すべく、情報公開を積極的に行い、透明性のある社協活動の実施を、長期的展望のもとに住民とともに進めていかなければなりません。「共に生き、共に育み、共に創る福祉社会を目指して」を基本理念に地域のニーズに即した地域福祉の推進に努めています。また、多治見市の委託を受け母子父子福祉センターとして、親子の交流事業や支援事業を行っています。夏期のキャンプ、冬季のスキー、社会見学などの交流、夏休み期間の預かり事業、児童学習支援、子供習字教室などの支援事業があります。子供にたいして集団ではなく1対1で接し親には言えない子供の要求を理解していくことを考えています。

## 米山功労者感謝状



## ロータリー入門書より

### 米山記念奨学会

日本のロータリーの創始者米山梅吉翁の逝去にあたり、その偉業を記念したものです。奨学金授与の対象は主としてアジアからの私費留学生で、現在日本の大学に在学している学生に学費の補助を行うものです。

### 米山表彰制度

個人、法人またはクラブの特別表彰に対しては表彰制度があります。個人に対しては特別寄付金累計3万円に準米山功労者、10万円に達すると第1回米山功労者となります。20万円第2回米山功労者マルチプル、30万円第3回米山功労者マルチプル、更に100万円に達すると第10回米山功労者メジャードナーというように10万円刻みで名称が変わります。

